



# 男子 城北 3連覇 女子 富岡東 4連覇

剣道

全国高校選抜大会県予選  
剣道の全国高校選抜大会徳島県予選を兼ねた第62回男子、第52回女子県高校新人大会は14日、男子17校、女子8校が参加して那賀川スポーツセンターで団体戦が行われ、

男子は城北が3年連続6度目、女子は富岡東が4年連続29度目の栄冠に輝いた。男女の優勝校は全国大会(3月27、28日・愛知県春日井市総合体育館)に出場し、各上位4校が四国新人大会(2月3、4日・鳴門アミノハリュウホール)に進む。

【男子】団体1回戦 富岡西3-0徳島市立▽2回戦 鳴門湖潮2-0富岡西、富岡東4-0脇町、徳島科技3-2城東、徳島文理2(本数勝ち)2城ノ内、阿南工4-1鳴門、川島4-1小松島、那賀2(本数勝ち)2海部、城北3-0阿南高専準々決勝 富岡東1(本数勝ち)1鳴門湖潮 徳島科技2-1徳島文理、阿

南工0(代表勝ち)0川島、城北5-0那賀準決勝 富岡東2-0徳島科技、城北3-0阿南工▽3位決定戦 徳島科技2-1阿南工  
▽決勝  
城北 1-0 富岡東  
鎌田 1 松山  
小山田 コメ 原  
○富田 コメ 朝田  
吉田 1 齋  
矢野 1 後藤

男子決勝・富岡東対城北 中堅戦を制し城北の優勝に貢献した富田⑤—那賀川スポーツセンター(家段良匡撮影)

## 中盤でリード 城北 僅差逃げ切る

男子決勝で城北は、5人全取。鋭いツキの応酬で劣勢に陥った富岡東の挑戦を回したが、終了間際に真っ正面から鮮やかな飛び込みメンで勝負を決めた。

出だしの動きは硬かった。先鋒(せんぼう)戦を引き分け、1年生の次鋒小山田はコテを奪って優位に立ったが「2本目を狙って焦った」。右コテを打った際に引きメンを決められ、タイに持ち込まれた。

中堅の富田主将は落ち着いていた。開始わずか13秒、メンで攻め、相手の手元が浮いたところをコテで一本を奪

た。中堅の富田主将は落ち着いていた。開始わずか13秒、メンで攻め、相手の手元が浮いたところをコテで一本を奪

(阿部研一)